

協議事項

今後の柏市の文化振興について

報告事項での令和4年度事業報告及び令和5年度事業予定を踏まえて、委員の方々より御意見をいただきたいと存じます。

特に次の点について、今年度の取組みの柱にしたいと考えています。

①アフターコロナとしての文化・芸術活動

今年度は文化芸術活動がコロナ前の状態に徐々に戻っていく時期であると捉えております。

柏市では、第五次柏市芸術文化振興計画において、「誰もが芸術文化に触れることのできる機会づくり」を目指しており、コロナ禍の下では小規模イベントとしてアウトリーチコンサートを進めてまいりました。アフターコロナとしても、市民にとってより身近な形で音楽に触れていただく機会を引き続き創っていく必要があると考えます。

今年度は、アウトリーチコンサートを積極的に進めながら、アフターコロナとして大・中規模イベントも含めながらどのような形の参集型のイベントが求められているのか検討していきたいと考えています。

委員の方々の御意見をいただければと存じます。

②文化課として取り組むべき事業

柏市において文化活動を推進しているのは文化課のみならず、柏市民文化会館・アミューズ柏などのさまざまな施設が毎年イベントを計画しています。(参考：資料4・5)

他施設において実施している事業内容を改めて確認しながら、第五次柏市芸術文化振興計画に位置付けた4つの施策の柱を実現するため、文化課が取り組むべき事業の形を模索していきたいと考えています。

特に、「施策2 芸術文化振興のための環境づくり」に関しては、柏市が所蔵している800点にも及ぶ美術作品の中には国内外からも高い評価を受ける作品も多く、それらを十分活かしきれていない状態とも言えます。また、今も地元根付いた活動を行う作家の方が多く存在します。デジタルとして展示する方法もある一方、将来的には、美術工芸作品を数多く常設できる展示スペースを確保したいと考えます。今年度、柏市文化財保存活用地域計画が文化庁認定予定であり、この計画に基づき柏市に存在する歴史的な文化財の活用も検討しております。現在、柏市では新たなまちづくりの構想を進めておりますが、文化施設はどのように存在するべきか、またあるべき状態にスモールステップを踏んで向かっていくにあたりどのような取組みを進めていくべきか、委員の方々より御意見をいただきたいと存じます。